

# 令和6年度 第1回 駒込第三保育園運営協議会 議事録

日時:令和6年7月19日(金) 17時30分~18時45分

場所:駒込第三保育園ホール

出席者:学識経験者 坪内千明(東洋英知女学院大学人間科学部 保育子ども学科教授)

保護者の会 まとめ役 三島 央 会計役 ペリマン(北原)節子

事業団事務局 保育課長 吉山文子

駒込第三保育園 園長 熊谷昌子 主任 鈴木圭 主任 福元啓介

## 【協議事項】

### (1) 委員の委嘱について

- ・委員の委嘱については、運営協議会委員名簿の配布を以って委属に代える。

### (2) 要綱について

- ・(1)にて確認する。

### (3) 会長・副会長の選任について

- ・要綱第3条第3項および同条第4項の規定に基づき、会長を事務局吉山課長とし、副会長を保護者の会 三島 央まとめ役とする。

### (4) 委員自己紹介

- ・保護者の会会長は引き続き役職名を、会長をまとめ役、副会長を副まとめ役とする。

### (5) 令和6年度行事計画

※【令和6年度 年間行事予定表】・令和6年度 駒込第三保育園の取り組み・事業団の保育理念 参照

#### ・その他

→園庭・室内環境の取り組みについて説明する。年二回一級建築士・子ども環境アドバイザーの井上寿先生を講師に招き、職員全員で学んでいる事、「子どもが自ら育つ環境作り」に取り組んでいる目的・安全管理について伝える。

### (6) 保護者の会より

#### ・今年度の活動について

今年度より、例年行っていた保育園への活動(Tシャツ作成・保護者の会主催のイベント開催等)は行わないことになった。保育園への活動は、良い面もある一方、役員の負担になっている現状があったため、多数決を取り決定した。ただ、保護者と保育園はワンチームであり、何かあった時の連携が遅くなってしまうのは良くないと思っているため、保護者の会自体は必要と考えている。保護者の会の役員が負担とならないよう、打ち合わせ等も休日等に行わないなど工夫をしながら、保護者の会の運営を行っていききたい。

## ★保護者からの意見

※事前に三島様よりメールで頂いた「保護者からの意見」を元に進めていく。

- ①いるか組に設置されているロフトに登り、上の窓から身を乗り出し廊下を覗いたり、手を振ったりしている姿を見かけ心配している。園としての安全対策や過去の事故事例を聞いてみたい。
- ②幼児トイレの個室トイレに鍵を設置して欲しい。
- ③保育園で使用している虫よけ(ハッカ水)の効果はあまりないのでは？アロマ系の安全なものもあるので検討をお願いしたい。
- ④コドモンの運用について、日々の写真でとても分かりやすいが職員の負担になっていないか？  
又、災害時の使用は今後する予定があるか？

### ① いるか組ロフトの安全対策について

→ロフトを設置した意図として、年齢発達に応じて子どもの『のぼりたい』欲求を日常生活の中で満たしてあげたいという思いから、10年ほど前から井上寿講師にきてもらい段階的に進めていった。又3歳児室は特例の時間も使用しており、その時間0歳児から5歳児と合同保育になる為、安全面から大きい子ども達の遊びが制限され、日々の遊びがパターン化してしまっていた。ロフトを設置し上で遊びを展開することにより遊びの保証をしてあげたいと考え設置している。

廊下側の窓から身を乗り出す姿においては都度声掛けを行っているが、再度子ども達に約束を伝えていく。又区役所の人にも見てもらい柵を取り付ける等を検討していく。(その後みてもらい、直接ロフトに落下防止の柵を取り付けることに決まる)

過去の3歳児ロフトの事故事例については、柱を使い登っている最中に手が滑って尻もちをついたり、顎をぶつけて冷やす等はあるが重大事故につながる事例はない。

### ② 幼児トイレの個室の鍵について

→以前にも同様の相談があり、役所に相談している。その際扉の構造上鍵を取り付けるのは難しいと言われていた。再度今年の6月に設置を進めていく方向で役所に問い合わせ、現在鍵の設置工事を待っている状態である。

### ③ 保育園で使用している虫よけについて

→現在ハッカを使った手づくりの虫よけを使用している。又、園庭には虫よけを数か所にぶら下げている。他にも子どもに害が及ばない、良いもの・効果的なものがあれば取り入れていきたい。(蚊が寄ってくるランプ型の製品を教えて頂いたので商品を見て購入の検討をしていく)

### ④ コドモン運用について

→職員に確認したところ3.4.5歳児は日々の写真配信等、業務削減につながっていると実感している。0.1.2歳児クラスは連絡帳への入力があるが、端末の数が少ない為課題はある。定期的に振り返りをしながら改善に繋げている。

実際の災害の有無に関わらず、緊急地震速報が出るレベルの災害が発生した場合は園児・職員・建物が無事である旨をコドモンで発信していく。又ネットが繋がらない場合を考慮し、災害伝言ダイヤルも並行して活用していく。

(7) 学識経験者様より

- ・保護者の会については、園への活動はもとより、保護者と保育園の良好な関係を作ることが大切  
その中で保護者の負担になっている事は良くない。
- ・ICTについては、保護者が気軽に相談できる一つのツールとして大事だと感じる。
- ・駒込第三保育園は以前から環境についてとても考えている。資料にもあるように友達が一本橋に  
挑戦する姿を見て、自分も挑戦する姿やそこで得る達成感はとても大切である。  
都心でこのような環境に力を入れられる事は他では真似できないと感じる。
- ・小一の壁もあるので、小学校に進学する心の準備や楽しめるような工夫を小学校と連携を深めて  
取り入れていけると良い。

(8) その他

なし

以上

記録：駒込第三保育園 鈴木